

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー

8人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	3人	4人	1人	0人	8人

前回の改善計画

- ・利用者ごとの台帳に地域支援者の連絡先だけでなく、関りがみえるような書式に変更する。
- ・家族ニーズの欄には課題だけでなく、家族の心配事なども記載できるようにする。

前回の改善計画に対する取組み結果

- ・台帳の中に必要な方は地域支援者（町内会長や民生委員、近所の方）の連絡先が記入でき、どのような支援をしてくださっているのか追記できるように変更した。
- ・家族の心配事についても記載するようにした。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	3	5	0	0	8
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	2	6	0	0	8
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いの声掛けや気遣いができていますか?	4	2	2	0	8
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	2	3	3	0	8

できている点

200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・書式の変更だけでなく、10/13～14にかけての被害の際には記載されている情報を基に町内会長などの地域支援者と連絡を取り合い対応することができ、実際にその利用者の安否確認や安全の確保に役立てることができた。

できていない点

200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・地域との関係性が希薄な方など記入が思うようにできていない方もいる。
- ・地域支援者の方の連絡先は記載できているが、具体的な関わり（支援内容）については多くの方が記載できていない。（その都度必要となる支援が異なるため、援助内容が決まっているわけではないため）
- ・独居者や日中お一人になる方が多く、ご家族とのコミュニケーション（情報共有）が連絡帳や電話に限られている方もいる。

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

- ・ケアマネの訪問時に可能であればその方の担当職員も同行しご家族、身元引受人と情報共有を図れる機会を設ける。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和元年 10月 18日 (13:00 ~ 15:15)

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 8人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2人	4人	2人	0人	8人

前回の改善計画

・毎日の当たり前の「～したい」が一つでも多く実現できるようサービス調整を行い、今年度以上に1対1で対応できるような時間を確保し、実現までに時間を要する場合には期限を設け計画的に実施していく。

前回の改善計画に対する取組み結果

・集団ではなくなるべく個別に買い物や外食などが行えるよう調整した。当日であっても余程の理由がない限り細かな「～したい」を多く叶えてきたつもりである。(昨年度よりも)

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?	3	3	2	0	8
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	4	2	2	0	8
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	3	3	2	0	8
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	2	4	2	0	8

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

・昨年度よりも担当職員と1対1で外出したり活動できる時間を増やすことができた。また、行う内容も一緒に考え、取り組み後もご本人の反応をご家族から教えていただくなど評価も行った。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

・認知症を抱えた方が多く、「～したい」の訴えが難しく、本人よりも家族になりがちな方もいた。
・実施後の評価を担当者や管理者だけでなく、他介護職員ももっと交えて行うべきだった。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

・個別支援の評価については毎月のミーティング時以外にも、その日出勤している職員全員から午後の申し送りの時間に意見を求めることができるようにする。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和元年 10月 18日 (13:00 ~ 15:15)

3. 日常生活の支援

メンバー 8人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	3人	3人	2人	0人	8人

前回の改善計画
 ・受け入れの段階から可能な限りお元気だった頃からの情報を収集し、家族がいない方の場合には本人からの聞き取りだけでなく居室内の様子からも推測し、台帳に追記していく。

前回の改善計画に対する取組み結果
 ・情報収集ができたこともあるが、それを今になって生活に取り入れることを希望されない方も多かった。
 ・こちらの都合ではなく利用者のライフスタイルに合わせて訪問時間や頻度、送迎の時間など調整を行ってきた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	3	3	2	0	8
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	5	3	0	0	8
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	2	3	3	0	8
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	4	3	1	0	8
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	6	2	0	0	8

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
 ・聞き取りはある程度できたと思われる。
 ・その時の状況から必要なことを判断し柔軟な支援を行うことができている。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
 ・多くが職員の推測になってしまう傾向にあり、本当にその方の生活が豊かなものになっているのか疑問が残る。
 ・配食の時間については衛生管理の観点から提供できる時間帯が限られてしまう。1日3食召し上がらない方や食生活にこだわりがある方への対応についてはもう少し工夫をしたい。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)
 ・現在配食サービス(自事業所・民間宅配業者など)を利用されている方全員に聞き取り(希望調査)を行い、毎日だけでなく出前や外食など食べたいものが食べたい時に提供できるような機会を設ける。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和元年 10月 18日 (13:00 ~ 15:15)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 8人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2人	4人	2人	0人	8人

前回の改善計画
・実際利用されている方を事例に挙げ、地域関係者や社会資源とどのように繋がっているのか、どのように活用されているのか、今後どのように支援をしていくのかなど具体的な話し合いができるよう学習会を行う。
前回の改善計画に対する取組み結果
・事業所内研修において実際のケースを事例に挙げ社会資源についての勉強会を実施。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	4	2	2	0	8
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	3	4	1	0	8
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	2	2	3	1	8
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	3	4	1	0	8

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・直接関わっていただいている町内会長や民生委員とは入退院時や10/13~14の水害時など連絡を取らせていただき、適宜必要な対応をとらせていただいた。 ・これまでの生活ぶりや人間関係などご近所の方が教えてくださることもあった。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・もっと地域で暮らすとはどういうことなのか、私たちと変わらない当たり前とされるような地域への関り方の視点が必要。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・押しつけにならないよう配慮をしながら地域社会においてその方がどのように暮らしたいのか再アセスメントし、ケアプランに落とし込む。地域の行事や祭りに参加することであったり、ゴミ捨てやゴミ当番、回覧板を回すことなど当たり前とされるようなことも、本人から行ってもらうことで地域からその方のことを認知していただけるような働きかけをする。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和元年 10月 18日 (13:00 ~ 15:15)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 8人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	4人	4人	0人	0人	8人

前回の改善計画

- ・引き続き小規模というサービスについて理解を求め、契約時だけでなく定期的にサービスの特性を伝えながらトラブルに繋がらないよう働きかけていきたい。

前回の改善計画に対する取組み結果

- ・利用に関するトラブルはなかったが、説明時の反応を伺うとやはり理解しにくいサービスであるという印象を受ける。
- ・満足度調査の結果について配布、掲示を行い引き続き理解を求めていくことの必要性を感じる。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	4	3	1	0	8
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	6	2	0	0	8
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	4	3	1	0	8
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	5	3	0	0	8

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・自事業所だけで解決しようとするせず、近所の方や友人の方にも協力を求め対応したケースもあった。
- ・言われれば何でも受けるのではなく、その方の家庭環境や経済状況などを勘案した上で必要性に応じて通い、訪問、宿泊を調整するようにしている。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・経済的な理由により思うようなサービスを導入できない場合がある。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

- ・小規模というサービスが広く認知されるよう今後も定期的に説明できる機会を設け、一般の方にも理解していただけるようなパンフレットをこぶし園の小規模間で作成する。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和元年 10月 18日 (13:00 ~ 15:15)

6. 連携・協働

メンバー 8人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2人	3人	2人	1人	8人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none">・サービス担当者会議にはできるだけ介護職員も参加をする。・センターのこと、福祉のことなどに関心をもっていただけるよう、そのきっかけ作りとしての地域啓発活動を引き続き参加しやすい公民館やコミュニティセンターを活用させていただく。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none">・介護職員がサービス担当者会議に出席できたケースは少なかった。・地域の公民館ではサロンを、コミュニティセンターを会場に講座を実施したり、地域のイベントに出向き事業所の存在が周知されるよう努めてきた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	その他のサービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所)との会議を行っていますか?	2	2	4	0	8
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	4	1	2	1	8
③	地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加していますか?	5	2	1	0	8
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	0	3	3	2	8

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・毎月サロンを開催したりオレンジカフェなどにも足を運び、地域活動については昨年以上に実施できている。・町内の公民館やコミュニティセンターの活用ができているものと思われる。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・必要なサービス担当者会議は開催しているが、ケアマネだけで参加することが多く、介護職員が参加できているケースは少ない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none">・できる限り介護職員が参加しやすい時間に担当者会議を開催させていただけないか家族に打診するなど参加しやすくなるような工夫をする。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和元年 10月 18日 (13:00 ~ 15:15)

7. 運営

メンバー 8人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	2人	3人	0人	3人	8人

前回の改善計画	・介護職員も全員は難しいがなるべく運営推進会議など参加しやすいような工夫をする。 (参加の重要性を理解しながら、年度初めの段階で計画の中に記名するなど)
前回の改善計画に対する取組み結果	・今年度は異動職員が多いこともあり、年間計画に反映させることが困難であった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができているですか?	3	2	1	2	8
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	4	3	1	0	8
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	4	3	1	0	8
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	3	2	2	1	8

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること ・満足度調査を行いご意見を伺う機会を設け、可能なものは改善に向け取り組んでいる。
--------	--

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること ・登録者以外の方に対してはケースの紹介だけで地域支援者とともに何か協働したということはない。
---------	---

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) ・登録者以外の地域の困りごとに関して介護職員であっても気付いたり、一緒に考えることができるようミーティング時に確認をする時間を設ける。
---------------	---

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和元年 10月 18日 (13:00 ~ 15:15)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 8人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	5人	1人	1人	8人

前回の改善計画
・地域の顔合わせの場でもある圏域ごとに開催される研修会、多職種交流会に管理者以外の職員も参加をする。 ・管理者面談(人事考課)が今まで以上に有益なものとなるよう、各職員が課せられている職責について理解し、日頃からのコミュニケーションに努める。
前回の改善計画に対する取組み結果
管理者面談の中で確認できた希望する研修には全員ではないが順次参加をしている。また、参加できなかった職員のために事業所内ミーティングや園全体のミーティングにおいて伝達研修を実施している。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	3	4	1	0	8
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	2	3	2	1	8
③	地域連絡会に参加していますか	0	4	2	2	8
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	3	2	3	0	8

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	・事業所内外の各種研修予定に目を通しながら、その効果を期待する職員、希望していた職員にはその研修に参加している。

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	・人事考課において自身の職責、役割定義についての理解が不足している。

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	・役割定義書を活用した人事考課の勉強会を開催する。 ・役職者は人事考課者研修に参加し統一した見解が持てるよう振り返りを行う。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和元年 10月 18日 (13:00 ~ 15:15)

9. 人権・プライバシー

メンバー 8人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	5人	3人	0人	0人	8人

前回の改善計画

- ・原則記録はスタッフルームで行う。
- ・電話の通話中は声が利用者に届かないようスタッフルームのドアを閉める。

前回の改善計画に対する取組み結果

- ・記録は利用者の目の届かないところで行っている。
- ・通話や会話の内容によっては利用者に聞こえないところで行っている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	8	0	0	0	8
②	虐待は行われていない	8	0	0	0	8
③	プライバシーが守られている	4	4	0	0	8
④	必要な方に成年後見制度を活用している	3	5	0	0	8
⑤	適正な個人情報の管理ができています	3	5	0	0	8

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・拘束や虐待の事実はない。
- ・排泄や入浴において同性介護を希望されている方はもちろんのこと、可能な限り同性介護を心掛けている。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・成年後見制度について言葉は知っていたり、実際に活用されている利用者もいるが、その制度の導入から運用に至るまでの経過であったり費用など詳細については不明な部分が多い。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

- ・成年後見制度について事業所内研修で勉強会を開催する。